

秋葉バス車両アルバム 浜松 200 か 296

2003年3月に神戸市交通局から秋葉バスにやってきたキュービックです。

導入当初は「可睡の杜」のラッピングを身にまとっていましたが、ラッピング解除後は標準カラー(通称赤バス)になっています。

2020年4月現在、秋葉バスで最も人気のある車両で、これを目当てに遠方から訪れる方も多くおり、SNSでも296の雄姿がUPされているのをお見かけします。

各路線で活躍していますが、現在は予備車になっています。見られたらラッキー!?

★車両データ

登録番号	浜松 200 か 296
メーカー・型式	いすゞ U-LV224K
初年度登録	1992年
全長	1012cm
全幅	249cm
全高	316cm
定員	70名
元事業者	神戸市交通局
元ナンバー	神戸 22 か 4904

秋葉バス転入直後～ラッピング時代～



ラッピング解消後





秋葉バスサービス株式会社



袋井駅北口発大東支所行最終便(2015年9月30日)



城下の町並みを抜け気多を目指す 296



終点の気多まであと少し



気多から下りてきた 296、袋井駅を目指します

秋葉バスサービス株式会社

車内の様子



運転席



車台番号 LV224K3000101 製造年月 4年3月

秋葉バスサービス株式会社



いすゞ+IKコーチの組み合わせ



スポンサー名こそ消えていますが神戸市交通局時代の名残

秋葉バスサービス株式会社